



市民ライターがつくる。さがん街なかMAP

03 ふんわり食感がやみつき! 名物ハンバーグが味わえる店

ハンバーグ × バー
POT (ポット)

ライター
さみしがりやの一族
田村 史子

以前、656広場近くにあった老舗バー Potbelly が県庁通り沿いに移転したのは2年前。移転を機にランチ営業を始め、場所柄、12時を過ぎるとカウンタ席のみの店内は県庁や県警の職員さんなどにぎわいます。唯一のメニューであるハンバーグはすっかり名物です。

人気の秘訣は、ふわっとした食感とソースの旨さにあります。今回いただいたジャポネハンバーグ 700円は、仕事中の人に安心のミニク不使用ながら、じょうがのスパイシーさが効いたパンチのある味わいで、ごはんがどんどん進みます! (うれしいことに、ごはんの大盛無料!) このほか、煮込みミニハンバーグ 700円があり、どちらにするか迷うこと間違いなし。金曜は煮込みハンバーグカレー 700円のみが味わえます。

14時以降はバータイムに。ワインソムリエが勧めるワインなど洋酒を中心としたお酒が楽しめます。和食やフレンチを修業したマスターが作る、気ままなおつまみメニューも一緒に。予約制で、ウッドデッキでのBBQも楽しめますよ。

[INFORMATION]
ハンバーグ × バー POT (ポット) ☎0952-23-0932 ●佐賀市松原 1-3-15 徳久ビル 1F ●11:30 ~ 21:00 (ランチタイムは~14:00) 土・祝前日 16:00 ~ 23:00 ●駐車場/なし ●営業日やおすすめメニューは Instagram をチェック (@pot_saga) ※バーのため、未成年の入店はお断り



05 ポリュームたっぷりのメニューがたくさん! 一番人気は「瓦そば」

食事処あじもり

ライター
器用貧乏
石田香織

佐賀唯一のデパート横にある「食事処あじもり」さん。席はカウンターとテーブル席、そして店内には大画面テレビが完備されていて、ゆったりとできる雰囲気です。

まず店に入ると、元気な女性スタッフさんの「いらっしゃいませ!」という声が響きます。メニューもボリュームに対して大丈夫かな?って思ふくらいのお値段。うどんのお出汁も美味しい…。聞くと天ぷらもお出汁もこだわって手作りされているそう。そしてティアウトのお弁当も幕の内弁当(500円)、塩サバ弁当(390円)など、ボリューム満点! そしてなんと会社関係へはお弁当を1つから、しかも9:00~10:00の間に注文すると、当日のお屋には配達していただけるそうです(すごいな...)。また丼物は单品からミニうどん、うどんセットと選べるのですが、取材時はメニューで一番おすすめの「瓦そば」を頂きました。瓦からジュージューと聞こえる音が非常に食欲をそそりましたよ! あとこのお店はサガニ鳥栖の応援店でもあり、選手のサインやユニフォームも飾ってあります。ファンの方はより楽しめるのも魅力の一つだと思います!

[INFORMATION]
食事処あじもり ☎0952-24-1195 ●佐賀市中の小路 2-5 佐賀玉屋南館 1F ●営業時間 / 11:00 ~ 14:00 ●定休日 / 日曜 ●駐車場/なし

※弁当配達エリア…中の小路、白山、松原、呉服元町、唐人町、愛敬町、城内、宋町、駅前中央、川原町、成章町など



パシフィック通訳・翻訳事務所

佐賀市駅前中央1-5-15 モードビル6F

通訳・翻訳 (日本語・英語・中国語・韓国語)

TEL 0952-23-1146 URL pacific.oceanppa.com
FAX 0952-23-5011 E-mail pacific@oceanppa.com



TOPICS

スタイリッシュで開放的な空間が広がる整骨院



ロイヤルチェスター佐賀の真向かいに医療機関との連携を強みとする整骨院があるのをご存知ですか? 福岡県小郡市に本店を置く整骨院が小郡・鳥栖に続く三つの拠点を、佐賀市成章町に開設されています。ここは整骨院だけでなく、メディカルフィットネスジムやデイサービスも併設され、国家資格である柔道整復師、鍼灸師、そしてアスレティックトレーナー等の資格を持つ約20人のスタッフが子供から高齢者までトータルでサポート。外観は道路側がほぼガラス面なので、開放的かつスタイリッシュなイメージを醸し出しています。また前述のとおり、医療機関(特に整形外科)と日頃から情報共有、連携をしているのが大きな特徴で、症状によっては患者さんを医療機関から紹介されたり、逆に紹介したりと、個々の症状にあった治療や施術ができるような体制が整えられています。そしてそこに医学的見地からのアドバイスが可能なスタッフがいるジムを併設することで、症状の再発予防や高齢の方の介護予防などにも取り組むことが可能になっています。昨今の健康意識の高まりでフィットネス需要が高まるなか、「国家資格や医療の専門知識を持ったスタッフが指導できるジムを作ること、今までの経験の集大成としてこの佐賀院を作りました」と話すのは院長の徳田さん。この施設には「整骨院はどういう所か?」「整骨院だからこそできるサポート」をもっと知ってもらいたいという思いが根柢にあるようです。

ちなみに併設のフィットネスジムの名前は「コルサガ」。これはイタリア語の corsa (走る) gao (陽気な) garbo (丁寧・上品・優雅)、この3つに佐賀 (saga) を組み合わせた造語で、佐賀の人達と共に、陽気に優雅に走り抜け、健康に寄与したいという思いが込められているそう。そのため会員数は上限を設け、マシン同士の間



HISTORY

県庁通りを紐解く

唐人町の土橋(中央橋交差点)から県庁へと続く道「県庁通り」。昭和40年頃に中央大通りが開通するまでは、この通りは佐賀市のメインストリートの一部でした。中の小路で旅館業を営む音成氏によると、通りのそばにある龍造寺八幡宮(通称:八幡神社)は、江戸時代においては現在の鳩森神社や高寺も敷地内にあります。境内が広範囲にわたっており、南側は現在の「八幡小路」辺りまでだったとのこと(八幡小路の名前の由来もこのこと)。そして明治35年に明治天皇のご名代として小松宮殿下が来されると、土橋横に「御幸橋」が整備され、御幸通り(のちに県庁通りへ名称変更)も開通して唐人町から県庁までが一本に繋がりました。その後明治37年には佐賀馬鉄の「馬車軌道」も開通し、街は多くの来街者で賑わっていました。それから大正、昭和の時代は賑わいが続いているようです。

しかし、昭和後半から平成初め頃より全国的に中心市街地の衰退が目立つようになりました。そのため全国でまちおかの気運が高まり、もちろん県庁通りでも数々の企画が実施されることになりました。県庁通り商店連盟会長の岩瀬さん(大正末期創業の氷水店、弁当販売店店主)によると、この通りで特に注目浴びたのは「八福猫団」という企画だそう。これはこの界隈に野良猫や飼い猫が多かったことに由来し、街のキャラクターとして八匹の猫を選定。「猫」を切り口に商店街にお客さんを呼び込んでいくというものでした。具体的には団員である猫の紹介看板やカレンダー、猫ギャラリー、猫クッキーを作るなど、当時は全国からかなり注目を集めました(現在企画は終了)。他にも観光協会と共同で開催された「佐賀のお城下ナイトウォークツアーや、各店店主を可愛いイラストやユーモラスな文章で紹介した「似顔絵看板」等も話題になりました(看板は現在も設置中)。

ただここ数年は各店主の高齢化も進み、組合として新しい企画が進んでいないのが現状。しかしながら少しづつ個々のお店では出店や事業承継等の動きがあります。例えば数年前に「天ぷらなにわ」(以前松原で営業)、昨年には食堂「COROYA」(以前は松原で営業)が移転OPEN、そして帆布バッグ製造や様々な教室を行なう「ある晴れた日に」の新



昭和30年頃(左)と現代(右)の県庁通り。今の宝石店「太平社」付近(左写真は旅館あけぼのの所蔵)

OPEN、事業承継がなされて二代目店主が誕生したスポーツサイクル専門店「ツカサ」など。決して派手な動きではないですが、この界隈は新しい動きが少しずつ生まれています。「エリアとしての課題はたくさん。今はコロナのこともあって大変ですが、ゆくゆくは八幡神社を起点とした「門前町」として、賑わう通りにできればと思います」と岩瀬さんは語ります。

*県庁通りというのは現在の中央橋交差点付近のこと
*県庁通り商店連盟の加盟店数は45店舗(2020.10月末現在)



以前行われていた企画「八福猫団」の面々
似顔絵看板。これは木原鶴寿さんのもの
以前は松原神社近くにあった天ぷらさん
老舗の山田茶店。水引などもあります
サイクルショップの新店主と旧店主
冬はやっぱり「もつ鍋」。元祖屋さんへ
逆向き恵比須。珍しく道路に背を向けて鎮座されています
旅館あけぼの。文化人に愛される八幡小路に有人気の和風モダンの宿 和食居酒屋「やまと」

04 「自分を見つめる ファッショントリートメントのお店」

ある晴れた日に

ライター
街なか楽しみつけ隊
谷口 幸恵

最近、これから何を着ようかな、と悩んでいる方はいませんか? 昔好きだった服がなんなくしきりっこない。ただ流行を追う気分でもない。そんな方にぜひ知りたいお店が、ここ、県庁通りの徳久ビル2階にある「ある晴れた日に」です。洋服やアクセサリーなどのセレクトショップであると同時に、その人の体型や個性に合うファッショントリートメントのお手本たちの洋服に合うアイテムを探すのも楽しい

月1で開催されている4人ほどのグループワークショップでは、好きな雑誌から気になる写真を切り抜いてコーデージュし、そこから自分も気付いていなかったその人の独自の「好きなもの」を掘り下げていきます。更にオーナーの高尾由美子さんは骨格スタイル分析ができるので、その人に本当に合う服を見つけるそうです。店内の品物はどれもシックで着心地が良さそう。日常をハレの日にしてくれる品が並んでいます。また不定期で綿のアクセサリー作りや、割れた器を再生する金継ぎの会、tottoさんのお菓子の販売会などもあり。ぜひここで、あなたの好きなあなたと出会ってください。

[INFORMATION]
くらしの教室と服飾雑貨のおみせ「ある晴れた日に」 ☎0952-60-2628 ●佐賀市松原1-3-15 徳久ビル2F ●営業時間 / 11:00 ~ 18:00 ●定休日 / 月曜・祝日 ●Instagram @aru.haretahini ●Web https://aruaharetahini.net/



お手持ちの洋服に合うアイテムを探すのも楽しい



主張しそうない個性的な小物等
作家さん手づくりのガラス製アクセサリー

クローゼットのような気持ちで過ごせる
店内

県庁通りと松原川が交差する場所に併むビルの2Fです

徳久ビルの動き



CHALLENGE

「学生チャレンジショップ」が佐賀玉屋などで始動中!

「商品・生産物の販売機会が欲しい」「授業で学んだことを活かす場が欲しい」「お客様のリアルな声を聞きたい」。県内の学生さん達のこんな声を応援するための「学生チャレンジショップ」企画が、街なかの店舗を会場として行われています。この取り組みは生徒達に接客や陳列のノウハウを学んでもらうと共に、若い世代を街に呼び込み盛り上げるための産学官連携事業として、まちづくり機関ユマニテさがが企画。実際、高志館高校の生徒達が鉢花・花苗を販売したり、伊万里農林高校・伊万里実業高校農林キャンパスの生徒達が伊万里産の食材を使用したスイーツや木材加工品を販売したりなど、現在は月に数回のペースで行われています。この企画は佐賀玉屋もしくはゲストハウスcosaを会場として、来年2月末まで開催予定です。

[INFORMATION]
まちづくり機関ユマニテさが ☎0952-22-7340 ●営業時間 / 平日 8:30 ~ 17:30
※今後の開催日時や出店団体、開催場所はユマニテさがのホームページにて要確認

TOPICS

『ロマンシング佐賀マンホール』が街なかに!

佐賀県と、シリーズ30周年を迎えた人気ゲーム「サガ」シリーズとの連携企画「ロマンシング佐賀 2020」の第四弾として、佐賀駅から佐賀城本丸までの約2.5km区間に全7か所。詳しい場所はQRコードにてご確認ください。

TOPICS

冬に向けて街に新しい風が吹いています

- CAFÉ et BAR 木-arbre-(アルブル)
(エスプレッソ東のビル1F) 11月下旬にOPENする会員制のカフェバー。2階はKORNER)
- 酒菜処 ちばな
(中央本通りに11月中旬にOPENする和食居酒屋。場所は以前居酒屋の「えびす」が営業していた場所)
- 串屋 音色(ねいろ)
(白山のすずらん通りに11月中旬にOPENする炭火焼料理の店。場所は以前白山の「鳥せん」があったところ)
- EAT AND DRINKS
(佐賀銀行本店北の飲食ビル2階に、11月下旬にOPEN予定のカフェレストラン)